

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年4月1日～ 令和8年3月31日)

1 基本情報

施設名称	花島公園体育館ほか23施設
条例上の設置目的	都市公園法に基づく都市公園施設
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	本施設における、スポーツレクリエーションを通じて、健康増進を図ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツレクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
制度導入により見込まれる効果	民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上や管理経費の縮減を見込んでいる。
指定管理者名	スポーツクラブN A S株式会社
構成団体 (共同事業者の場合)	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
所管課	都市局公園緑地部公園管理課

2 成果指標等の推移

(1) 施設利用者数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
実績値	436,441	433,173	383,377	388,076	410,267
数値目標※	500,000人/年以上	500,000人/年以上	507,000人/年以上 (500,000人/年以上)	512,000人/年以上 (500,000人/年以上)	-
達成率	87.3%	86.6%	75.6%(76.7%)	75.8%(77.6%)	81.3%

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

※ 令和5年4月19日に廃止された千葉公園体育館の利用者相当数を控除して達成率を算出すると、令和5年度は市設定数値の88.4%、令和6年度は90.3%で4か年の平均は88.1%である。

(2) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標：各種教室・講座の開催

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
実績値	52	41	39	35	41.8
数値目標※	30	40	45	50	41.3
達成率	173.3%	102.5%	86.7%	70.0%	108.1%

※ 数値目標は事業者提案によるものであり、市設定の数値目標はない。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
必須業務	指定管理料	実績	248,717	297,840	264,934	201,785	1,013,276
		計画	248,717	297,840	264,934	201,785	1,013,276
	利用料金	実績	69,288	74,147	63,070	64,637	271,142
		計画	60,998	67,340	58,423	59,727	246,488
	その他	実績	0	0	102	311	413
		計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	318,005	371,987	328,106	266,733	1,284,831
		計画	309,715	365,180	323,357	261,512	1,259,764
	支出	実績	308,047	381,642	321,070	263,602	1,274,361
		計画	309,715	365,180	323,357	261,512	1,259,764
収支	実績	9,958	△ 9,655	7,036	3,131	10,470	
自主事業	収入	実績	5,236	4,557	4,525	4,371	18,689
		計画	4,828	6,360	6,009	6,068	23,265
	支出	実績	5,119	4,533	4,189	4,420	18,261
		計画	3,860	5,080	4,847	4,896	18,683
	収支	実績	117	24	336	△ 49	428
総収入	実績	323,241	376,544	332,631	271,104	1,303,520	
総支出	実績	313,166	386,175	325,259	268,022	1,292,622	
総収支	実績	10,075	△ 9,631	7,372	3,082	10,898	
利益の還元額	実績	0	0	0	0	0	
利益還元の内容		総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には（（総収入－総支出）－（総収入×10%））÷2した額を市に還元する。なお、提案により、自主事業の利益が黒字化した場合には、施設利用にかかる備品を1,000千円を限度に購入し、千葉市に寄贈する。					

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	施設利用者数は増加傾向にあり、施設の廃止を踏まえた令和6年度の達成率は90%を超えている。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	指定管理料は提案額と同額。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	B	緊急時に備えた講習や訓練を積極的に実施した。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	B	施設維持担当者を増員するなど、管理運営体制を強化した。
(2) 施設の維持管理業務	B	専門スタッフによる自営修繕を数多く行い施設の予防保全に努めた。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	施設の開場時間の延長や無料開放日の設定など市民の利用機会の確保に努めた。また、HPやSNSを活用してタイムリーに情報を発信し、施設の利用促進に努めた。
(2) 利用者サービスの充実	C	計画、提案通りの運営業務を実施されている。
(3) 施設における事業の実施	C	計画、提案通りの運営業務を実施されている。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	計画、提案通りの運営業務を実施されている。

総合評価	B
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

成果指標については、達成率が86～90%となり、順調に施設利用者数が増加した。施設の維持管理に関しては、施設スタッフによる保守点検、修繕の実施により予防保全に努めたほか、施設利用環境の改善につながる取り組みが見られた。利用者からの要望や意見にも速やかに対応し、施設利用時間の延長や無料開放日の設定、HPやSNSを活用した情報発信など、幅広い施設利用の確保に努めた。大部分が屋外施設であるため、天候等による利用者数の増減はあったものの、指定管理者制度導入により当初見込んでいた効果が概ね達成できたと考えられる。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

3つの所管課の施設が一括の指定管理となっているため、統一された市民サービスの提供と効率的な管理が実現できているが、施設によって規定する条例が異なることや施設数が多いことから、管理運営状況の把握や各種の協議が煩雑になっている。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 市の作成した総合評価案の妥当性について
 ・市の作成した総合評価案の内容は妥当であると判断される。

イ 指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について
 ・本指定管理施設が公園の価値を高めている効果を図る方策として、地域の自治会のヒアリングなども検討されたい。
 ・市民の健康増進を図る市の目的において当初見込んでいた効果は概ね達成できたことから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。